

## 長年培った叡智を社会へ バイオビジネスの推進役

### LPS (Laboratory Program Support) コンサルティング事務所

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-7-13  
モアエミネス西新宿 104  
TEL / FAX 03-6383-3919  
URL <http://www.lpst.com>

原天室大学 医学部 生化学・生体防御学教室 非常勤講師  
東京医科大学 薬学部 免疫学教室 客員研究員  
株式会社 PropGene 顧問

代表/博士(学術): 田村 弘志  
インタビュー: 駒田 徳広



駒田 2013年に起業されたばかりだとか。どんな経緯で独立を？

田村 1976年に東北大学(農)を卒業後、生化学工業(株)に入社してバイオ技術に基づく製品開発の基礎と応用研究に没頭しました。多くの技術開発、特許取得に携わるなかで、一番の思い出は「敗血症」や「真菌感染症」の画期的な診断法を開発したこと。そのプラットフォームを世界に展開し、いまや日本発のグローバルスタンダードの地位を獲得しています。

駒田 社会に役立つ研究に関わってこられたんですね。

田村 しかし近年の国内のバイオ業界に目を向けると、独自の発想と高い技術力を誇るものの、早期実用化、産業創生という部分がもう一つかみ合っていない。そこで、私の経験を最大限に活かすと共

に、顧問の先生方のご助言を頂きながらベンチャーを含めた関連企業等のサポートに注力できればと考えました。現在は、医薬・医療機器・バイオテクノロジー分野を中心に、将来性のある市場ニーズとシーズの融合を見据えた研究開発ネットワークの構築とマーケット施策の支援、技術調査、人材育成支援(大学ゼミ指導等)などを手がけています。

駒田 培われた叡智を、将来を担う研究者に伝えていかれると。

田村 はい。バイオ素材や先端技術を上手く活用することで社会に貢献できることはたくさんあります。「年齢的に独立は厳しいのでは？」と言われるますが、そのぶん私には長年培った知識や経験、人脈がある。こうした強みを社会貢献に繋げていければ嬉しいですね。

経営者の元気を伝える情報誌  
SPREAD YOUR COMPANY'S VOICE TO A DISTANCE

# COMPANY TANK

カンパニータンク  
8 2013 Aug.

SPECIAL VOICE  
経営アナリスト  
森永 卓郎

再生医療に変革をもたらす  
iPS細胞の可能性

シリーズ総力特集  
企業は人なり  
この街 この人 店めぐり

顧問: 株式会社 代表取締役 塚本 隆司  
力添会理事 / 株式会社 サンライフホームサービス 代表取締役 田中 実志  
株式会社 Solmet 代表取締役社長 和崎 寛文  
株式会社 ファーマプランニング 代表取締役 高橋 和仁  
株式会社 トリムメイク 代表取締役 北岡 大樹